



CREATE SD REPORT

第14期 株主通信

平成22年6月1日 ▶ 平成23年5月31日

contents

株主の皆様へ	1
事業別概況・事業紹介	3
成長戦略	5
トピックス & CSR活動	7
連結財務諸表	8
株主情報	9
会社概要・株式情報	10
インフォメーション	11

株式会社 **クリエイトSDホールディングス**

証券コード：3148

セルフメディケーションを力強くサポートし、総合的な地域医療に貢献する

株主の皆様には、平素より格別のご支援を賜り厚くお礼申し上げます。

また、このたびの東日本大震災により被災された株主様、被災地の皆様には、心よりお見舞い申し上げるとともに、被災地域の一刻も早い復興を心よりお祈り申し上げます。

当期におけるわが国経済は、新興国を中心とした海外経済の改善や、政府の景気対策等により緩やかな回復基調が見られたものの、本格的な回復には至っておりません。個人消費につきましても、一部の環境関連商品等は順調に推移いたしておりますが、雇用環境の厳しい状態が続いていることなどから、消費全体ではデフレ状態から脱却できず低迷したままとなっております。また、平成23年3月に発生した東日本大震災により、先行きの不透明感が深まっている状況であります。

ドラッグストア業界におきましては、前述のような経済環境の影響から消費マインドの冷え込みは継続しております。また、同業他社及び業態を超えての競争などにより、厳しい経営環境が続いております。このような状況の中、クリエイトSDグループは「セルフメディケーションを力強くサポートし、総合的な地域医療に貢献する」企業を目指して、ドラッグストア事業、調剤薬局事業、有料老人ホーム事業及びデイサービス事業を展開しております。

代表取締役社長
若尾 鐵志郎



次期の見通しにつきましては、依然として雇用不安、所得の伸び悩みといった厳しい状況が続き、加えて東日本大震災の影響により、先行きの見えない厳しい経済環境が続くものと思われます。ドラッグストア業界におきましても、出店の拡大、事業統合などの動き、他業態からの参入が進むものと思われ、より一層の厳しい環境が続くと予想されます。

このような状況の中で、クリエイトSDグループはこれまでと同様に「地域に密着したドラッグストア」としてドミナントエリアの確立及び強化を目指して、出店等による業容の拡大を続けるとともに、調剤薬局事業、デイサービス事業の更なる拡大・深耕により基盤の強化を図ってまいります。

株主の皆様におかれましては、引き続きより一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

平成23年8月

平成23年5月期(当期)決算のポイント

POINT

- 売上高1,548億円(前期比3.9%増)、経常利益87億(前期比14.9%増)は、増収増益で過去最高益
- ドラッグストア27店舗、調剤専門薬局4店舗、併設調剤薬局4店舗を出店し、トータル346店舗
- 機能訓練型デイサービスセンター8施設を開設し、トータル10施設

平成24年5月期(次期)計画のポイント

持続的成長に向けて積極的に事業拡大

POINT

- ドラッグストアの出店スピードアップ
- 調剤薬局の開設加速化と訪問服薬事業の拡大
- デイサービスセンターの開設加速

平成24年5月期(次期)各事業の計画

ドラッグストア事業

- 平成26年5月期450店舗体制に向けて年間40店舗の出店を目指す
- 神奈川県、東京都、静岡県に重点をおきながら持続的成長のため新エリア・新立地にも出店

調剤薬局事業

POINT

- ドラッグストア併設も含めて年間15店舗開設を目指す
- 訪問服薬事業の展開拡大(応需施設数の拡大)

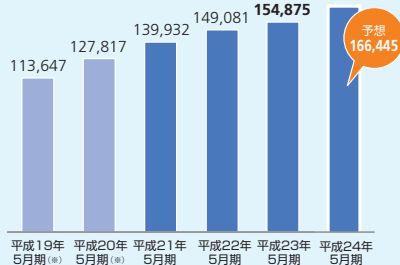
有料老人ホーム・デイサービス事業

- 機能訓練型デイサービスセンター20施設を新設
- 地域の総合的ヘルスケア拠点としてドラッグストアにもデイサービスセンターを併設

過去5期の業績推移と平成24年5月期(次期)業績見込み

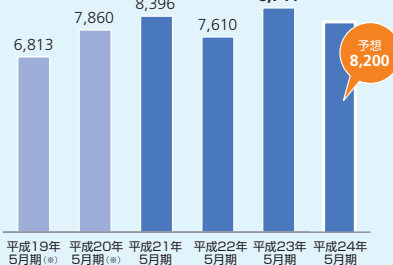
売上高

(単位:百万円)



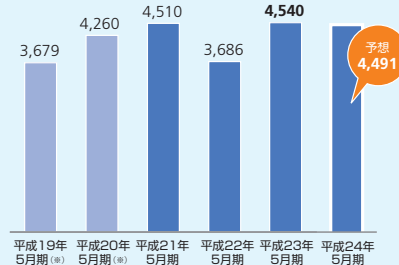
経常利益

(単位:百万円)



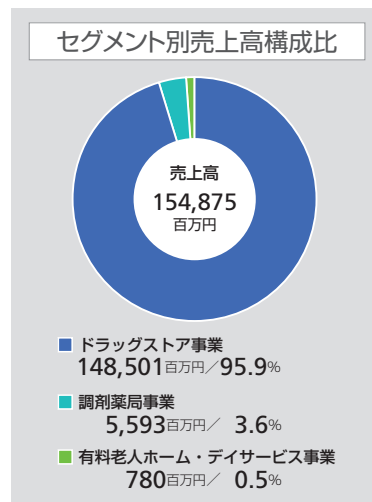
当期純利益

(単位:百万円)



■ 連結(クリエイトSDホールディングス) ■ 単体(クリエイトエス・ディー)

※平成20年5月期以前の各財務データにつきましては、(株)クリエイトエス・ディー単体の決算数値となります。



ドラッグストア事業

事業紹介

専門性と利便性を兼ね備えたドラッグストア

ヘルス&ビューティケア分野を中心に、食品、日用雑貨にいたる豊富なアイテムを揃えたスーパードラッグストアを、神奈川県を中心に329店舗（平成23年5月末現在）展開しています。各店舗には、医薬品の専門家である薬剤師、登録販売者が常駐。お客様一人ひとりの健康と美をサポートしています。

事業概況

ドラッグストア事業につきましては、接客サービスの更なる充実と薬剤師及び登録販売者によるカウンセリング販売の強化により、顧客満足度の向上に取り組む一方、商品面では、「品質と価値をご提供」するためにプライベートブランド商品の見直し、販売に継続して取り組んでおります。また、当期におきましては、安さ感をアピールするため、年2回の決算チラシに加えて、消費頻度の高い商品を中心に店頭での「手配りチラシ」による販促を強化いたしました。シーズン商品では、花粉の飛散量が昨年と比べて大幅に増加したことにより、関連商品の販売が好調に推移い



たしました。お客様からの声による新たな取り組みとして、消費頻度の高い国産野菜の取扱い店舗を拡大してまいりました。

本年3月の東日本大震災による大きな被害は無く、計画停電による一部店舗での混乱はありましたが、一部の商品に対する需要が高まり、業績面では特需効果を見ました。新規出店につきましては、27店舗の出店を行いました。一方で、スクラップアンドビルド及び経営効率化の観点から5店舗の閉鎖を行いました。

調剤薬局事業

事業紹介

かかりつけ医と連携した地域の調剤薬局

ドラッグストア併設型、クリニックモール内テナントなど、ニーズに合わせた店舗を出店。平成23年5月末現在、調剤専門薬局17店舗、ドラッグストア併設型調剤薬局32店舗を展開しています。また、医師の指導のもと、老人介護施設等での訪問服薬指導も行っています。

事業概況

調剤薬局事業につきましては、地域医療機関との密接な関係を築くことにより処方箋応需枚数の増加を図るとともに、「調剤事故防止マニュアル」に基づき、正確な調剤業務の実施に努めてまいりました。また、老人ホーム等の介護施設に処方箋に基づいたお薬をお届けする「訪問服薬指導」を18カ所（前期末比5カ



所増)の施設との連携により実施しております。これらは、資本・業務提携したACAグループの医療法人明正会・(株)ココチケアとの事業連携を開始したことなどによるものでございます。

新規出店につきましては、8店舗（うち、ドラッグストアへの併設4店舗）を開設いたしました。

有料老人ホーム・デイサービス事業

事業紹介

介護付有料老人ホーム&デイサービスを展開

高齢者の方々に快適な毎日をお過ごしいただけるよう健康管理、食事、介護などのサービスを提供する「有料老人ホーム」を2カ所、また、「いつまでも若々しく健康で」をコンセプトに、心のケアにも配慮した筋力トレーニングが行える機能訓練型「デイサービスセンター」を10カ所展開しています。

事業概況

○有料老人ホーム事業

「ウェルハイム東京」では消防設備や居室のリニューアルを、「ウェルハイム八王子」では介護棟の全面リニューアルを実施するなど、居住環境の整備を図り、サービスの向上に努めてまいりました。



○デイサービス事業

当期において、連結子会社ウェルライフ株式会社から機能訓練型デイサービス事業を承継した株式会社サロンデイが、施設の新店舗化を図り事業拡大を目指しております。新規施設につきましては、8施設（うち、ドラッグストアへの併設3施設）を開設いたしました。

地域医療と連携した「総合ヘルスケアサポート企業」を目指しています。

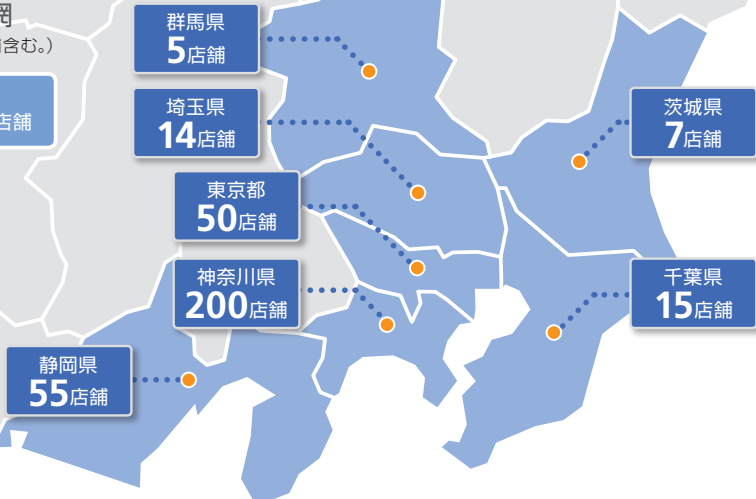
ドラッグストア事業

450店舗体制に向けて、
年間40店舗の出店を計画しています

○ドラッグストア・調剤薬局店舗網
(平成23年5月末現在。調剤専門薬局17店舗含む。)

神奈川県を中心に続々と
店舗エリア拡大中 **346**店舗

新店開発力アップの観点から、神奈川県、東京都、静岡県に重点をおきながら、持続的成長を目指し、新たなエリアへの進出、また、東京都心オフィス街立地を含め駅前、商店街への出店も視野に入れ、従来からの250坪タイプ郊外型ドラッグストアに加え、300坪超の大型店、100坪程度の小型店の開発も推進しています。



浜松葵東店



西東京芝久保店

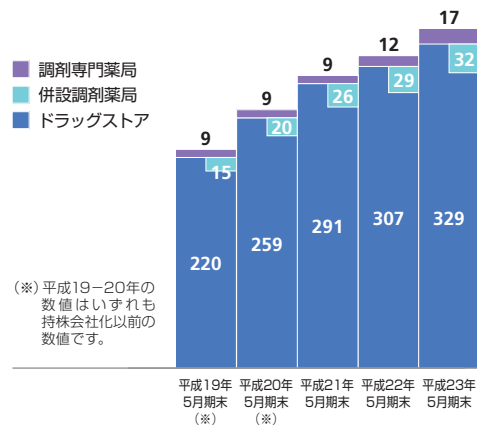
ドラッグストア

平成23年5月末
店舗数
329店舗

出店スピードアップ
年間40店舗出店

平成24年5月末
店舗数
367店舗

○ドラッグストア・調剤薬局店舗数推移



調剤薬局事業

年間15店舗の開設と介護施設への訪問服薬指導の拡大により、 地域医療・介護に貢献していきます

地域の医療と介護に貢献するためクリエイトSDグループでは、ドラッグストアへの併設を含め、年間15店舗を目標として調剤薬局を開設していく予定です。

また、老人ホームなどの介護施設入居者に対し、処方箋に基づいたお薬をお届けする“訪問服薬指導”にも更に力を入れ、

平成24年5月期末には23施設、平成26年5月期末には30施設へと連携施設を増やすことを計画しています。

医師と薬剤師の専門知識を活用した“訪問服薬指導”を広く普及させることで、新たな需要が期待できると考えています。



有料老人ホーム・デイサービス事業

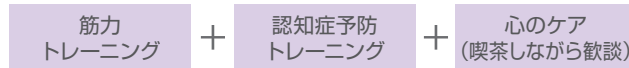
ドラッグストアに併設したデイサービスセンターの展開など、 地域の総合的ヘルスケアの拠点づくりに取り組みます

クリエイトSDグループでは、高齢者の健康と利便性を追求したビジネスモデルの構築にも取り組んでいます。

その新たな試みが、ドラッグストアに併設した機能訓練型デイサービスセンターの開設です。デイサービスセンターの送迎サービスを活用し、トレーニングの後に介護職員の付き添いでお買い物を楽しみ、米や醤油といった重たい商品を送迎車で自宅まで持ち帰るなど相乗効果を生んでいます。

利用者にも好評なことから、今後更に拡大を検討しています。こうしたドラッグストア併設型のほか単独施設も含めてデイサービスセンターを年間20施設開設の予定です。

○ 機能訓練型デイサービスの内容



※自宅から施設までの送迎付き



個人別トレーニング



合同エクササイズ

○ 「東日本大震災」被災地への義援金寄付と物資寄贈による支援を実施

「東日本大震災」により被災されました皆様にご心よりお見舞い申し上げます。クリエイトSDグループでは、このたびの地震による被災者の皆様の救援や被災地域の復興に役立てていただくため、日本赤十字社を通して義援金5,000万円を寄付するとともに、相模原市と交流のある岩手県大船渡市の要望に基づいた支援物資（マスク80万枚・歯ブラシ2万本・カイロ1万4千個等10数品目）を寄贈いたしました。



相模原市からのお礼状

○ 健康相談会・ベビー栄養相談会

「血管年齢チェック」「骨の健康チェック」「カラダのストレスチェック」など、テーマ別に薬剤師がご相談に応じる「健康相談会」を約60店舗で、食事面を中心に子育てに関するお悩みに管理栄養士などがお応えする「ママとベビーの栄養相談会」を約50店舗で、それぞれ毎月定期開催しています。

開催日程は各店舗の店頭のほか、クリエイトエス・ディーのホームページでもご案内しています。

〈株式会社クリエイトエス・ディー〉



○ 第6回「クリエイト あるこう会 in 横浜ウォーク」

毎年恒例となっている「クリエイト あるこう会」を、平成22年11月21日（日）に横浜港周辺で開催しました。秋晴れの空の下、赤レンガ倉庫から山下公園、港の見える丘公園、山手イタリア山公園、みなとみらい地区などを巡るコースを1,000名を超える方に楽しんでいただきました。ゴール地点の健康相談コーナーでは、血圧チェックや個別相談会も実施し、皆様の健康づくりにお役立ていただきました。

〈株式会社クリエイトエス・ディー〉



連結財務諸表

連結貸借対照表(要旨)

(単位:百万円)

科目	当期	前期
	平成23年5月31日現在	平成22年5月31日現在
資産の部		
流動資産	36,559	33,237
固定資産	26,067	23,484
有形固定資産	11,221	9,716
無形固定資産	203	299
投資その他の資産	14,641	13,467
資産合計	62,626	56,721
負債の部		
流動負債	27,169	25,261
固定負債	2,934	2,477
負債合計	30,104	27,739
純資産の部		
株主資本	32,518	28,980
資本金	1,000	1,000
資本剰余金	934	934
利益剰余金	30,584	27,046
その他の包括利益累計額	2	1
その他有価証券評価差額金	2	1
純資産合計	32,521	28,982
負債・純資産合計	62,626	56,721

注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

連結損益計算書(要旨)

(単位:百万円)

科目	当期	前期
	平成22年6月1日から平成23年5月31日まで	平成21年6月1日から平成22年5月31日まで
売上高	154,875	149,081
売上原価	113,248	110,367
売上総利益	41,627	38,713
販売費及び一般管理費	33,184	31,434
営業利益	8,442	7,279
営業外収益	314	344
営業外費用	12	14
経常利益	8,744	7,610
特別利益	30	1
特別損失	756	207
税金等調整前当期純利益	8,018	7,404
法人税、住民税及び事業税	3,721	3,877
法人税等調整額	△ 243	△ 158
少数株主損益調整前当期純利益	4,540	-
当期純利益	4,540	3,686

注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

連結キャッシュ・フロー計算書(要旨)

(単位:百万円)

科目	当期	前期
	平成22年6月1日から平成23年5月31日まで	平成21年6月1日から平成22年5月31日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	8,578	3,987
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 4,539	△ 2,565
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,101	△ 1,213
現金及び現金同等物の増加・減少(△)額	2,938	208
現金及び現金同等物の期首残高	12,525	12,317
現金及び現金同等物の期末残高	15,463	12,525

注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

連結株主資本等変動計算書(要旨)

(単位:百万円)

	株主資本				その他の包括利益累計額		純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	その他の包括利益累計額合計	
平成22年5月31日残高	1,000	934	27,046	28,980	1	1	28,982
連結会計年度中の変動額							
剰余金(その他資本剰余金)の配当		-		-			-
剰余金の配当			△ 1,002	△ 1,002			△ 1,002
当期純利益			4,540	4,540			4,540
株主資本以外の項目の連結会計年度中の変動額(純額)					1	1	1
連結会計年度中の変動額合計	-	-	3,538	3,538	1	1	3,539
平成23年5月31日残高	1,000	934	30,584	32,518	2	2	32,521

注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

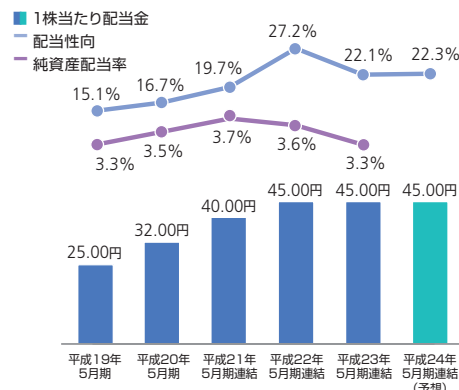
配当政策

当社は、株主の皆様への利益還元を経営の重要課題の一つと認識し、あわせて財務体質の強化と今後の事業展開に備えるために内部留保の充実を図ることを基本としております。具体的な利益還元策として、株主の皆様からお預かりしている資金に対する還元という観点及び業績を反映しつつ安定的に配当するという考えのもとに、連結純資産配当率を尺度とし、当面は同比率3%を目処に配当を実施したいと考えております。

当期におきましては、上記配当方針に従い平成23年8月26日開催の定時株主総会において、当期末現在の株式1株当たり普通配当45円とすることを決議しました。

また、次期の配当につきましては、1株当たり年間45円を予定しております。

○ 1株当たり配当金／配当性向／純資産配当率



※平成20年5月期以前の数値は、株式会社クリエイトエス・ディー単体のものです。

株主優待制度

制度概要

毎年5月31日現在の株主様に対し、「株主様お買物優待券」を以下の基準により贈呈します。

ご利用方法

株式会社クリエイトエス・ディーの店舗における券面額以上(税込)のお買上時にご利用ください。お釣りはお出しできません。また調剤薬局でのご利用はできません。

ご利用可能期間

お買物優待券は発効日より**1年間有効**です。今回お届け予定のお買物優待券は、平成24年9月末日までご利用可能です。

贈呈基準

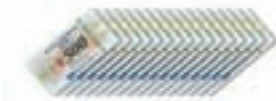
100株以上500株未満の株主様

**4,000円相当の
お買物優待券**
(500円券8枚)



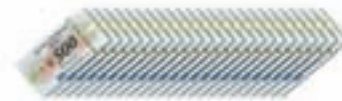
500株以上1,000株未満の株主様

**8,000円相当の
お買物優待券**
(500円券16枚)



1,000株以上の株主様

**12,000円相当の
お買物優待券**
(500円券24枚)



※招集通知と同封で株主様にお送りした「希望変更ハガキ」によりカタログギフトをご希望の旨お知らせいただいた株主様には、「お買物優待券」に代えて当社指定のカタログギフトを贈呈します。 **〈 9月下旬お届け予定 〉**

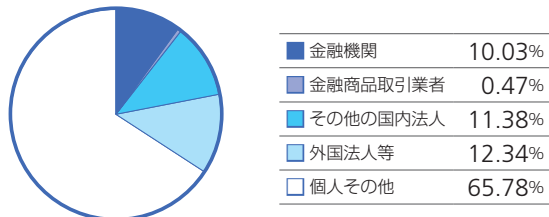
会社概要

商号 株式会社クリエイトSDホールディングス
 本社所在地 神奈川県横浜市青葉区荏田西1-9-15
(平成23年7月1日付で横浜市青葉区荏田西2-3-2に移転)
 設立年月日 平成10年4月13日
 資本金 10億円
 従業員数(連結) 1,903名 (パートナー・アルバイトを除く)
 事業内容 グループ会社の管理と経営指導

役員

代表取締役会長 山本 久雄
 代表取締役社長 若尾 鐵志郎
 常務取締役 山本 いつ子
 取締役 斉藤 宰
 取締役 江口 温
 取締役 中浦 茂人
 取締役 高木 均
 常勤監査役 馬庭 修一
 監査役 清家 弘直
 監査役 園山 富徳

所有者別株式数分布状況



※構成比は小数点以下第3位を四捨五入して表示しています。

株式の状況

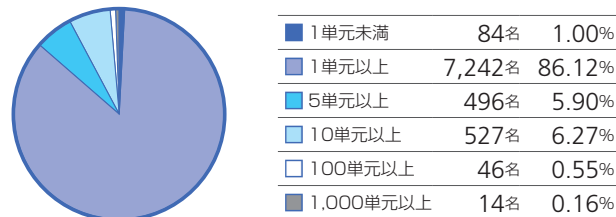
発行可能株式総数 88,000,000株
 発行済株式の総数 22,273,114株
 株主数 8,409名

大株主 (上位10名)

株主名	持株数 (株)	持株比率 (%)
山本洋平	6,178,224	27.74
山本久雄	4,665,355	20.95
合同会社ACAアセット	2,228,000	10.00
ビービーエイチ フォー フィデリティー ロープライス ストック ファンド	2,073,000	9.31
山本いつ子	1,045,355	4.69
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口)	949,300	4.26
クリエイトエス・ディー従業員持株会	446,300	2.00
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	260,900	1.17
第一生命保険株式会社特別勘定年金口	167,200	0.75
野村信託銀行株式会社 (投信口)	156,200	0.70

※持株比率は小数点以下第3位を四捨五入して表示しています。

所有数別株主数分布状況



※構成比は小数点以下第3位を四捨五入して表示しています。

インフォメーション

株主メモ

事業年度	毎年6月1日から翌年5月31日まで
定時株主総会	毎年8月
配当金受領 株主確定日	毎年5月31日 その他必要あるときは、あらかじめ公告して臨時に基準日を定めます。
公告掲載方法	当社ホームページにおける電子公告 (http://www.createsdhd.co.jp/ir/index.html) ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に公告いたします。
株主名簿管理人 特別口座の 口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 0120-232-711 (フリーダイヤル) 自動音声応答サービス0120-244-479 (フリーダイヤル)にて住所変更、配当金振込指定、変更に必要な各用紙及び株式の相続手続依頼書のご請求を24時間承っております。

ホームページのご案内

当社のホームページでは株主・投資家の皆様に対して、企業情報や財務情報をはじめとして、積極的に情報開示を行っています。最新のニュース・トピックスを随時更新し、当社グループの事業活動や動向を紹介しています。当社グループをよりご理解いただくためにも、是非アクセスをお待ちしております。



<http://www.createsdhd.co.jp/>

お知らせ

1. ご注意

- (1) 株主様の住所変更、買取請求その他各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人（三菱UFJ 信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- (2) 特別口座に記録された株式に関する各種手続きにつきましては、三菱UFJ 信託銀行が口座管理機関となっておりますので、左記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ 信託銀行）にお問い合わせください。なお、三菱UFJ 信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
- (3) 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ 信託銀行本支店でお支払いいたします。

2. 配当金計算書について

配当金の口座振込をご指定の方と同様に、「配当金領収証」により配当金をお受取になられる株主様宛にも「配当金計算書」を同封いたしております。配当金をお受取になった後の配当金額のご確認や確定申告の資料としてご利用いただけます。